

日本労働年鑑 第57集 1987年版
The Labour Year Book of Japan 1987

第四部 労働組合と政治・社会運動

III 政党の動向

6 日本共産党

6 国際活動

代表団の海外派遣

八五年九月一五～二二日にはイタリア・ルーマニアニカ国、八六年一月一〇～一九日にはアルジェリアとサハラ・アラブ民主共和国(西サハラ)、一月一三～二四日にはニカラグアに、それぞれ代表団を派遣した。

このほか、八月四～一三日、不破幹部会委員長ら五人が、日ソ両党定期協議のため、モスクワを訪問(会談の詳細は「概況」参照)。

外国党代表団の来日

八五年七月以降一年半の間にドイツ社会主義統一代表団(八六年七月二一～二七日)、ルーマニア共産党代表団(八月一〇～一五日)、チェコスロバキア共産党代表団(九月二一～二三日)、モンゴル人民革命党代表団(一〇月一〇～一四日)、ブルガリア共産党代表団(一一月九～)などが来日した。

【参考資料】〈日本社会党関係〉(1)日本社会党中央本部機関紙局『社会新報』、(2)同『月刊社会党』、(3)日本社会党政策審議会『政策資料』、(4)『日本社会党第五〇回定期全国大会(含む続開大会)速記録』、(5)同『議案資料集』、(6)同『第五二回定期全国大会』報告集・議案集、(7)社会主義協会(向坂派)『社会主義』、(8)社会主義協会(太田派)『社会主義』。

〈公明党関係〉(1)公明党機関紙局『公明新聞』、(2)同『公明』。

〈民社党関係〉(1)民社党本部『週刊民社』、(2)同『kakushin』、(3)民社党政策審議会『政策と討論』、(4)民主社会主義研究会議『改革者』、(5)『民社党第三一回定期全国大会』報告・資料。

〈共産党関係〉(1)日本共産党中央委員会『赤旗』、(2)同『理論政策』、(3)同『前衛』。
以上のほか、『第七五回総評定期大会各局報告書』、『同盟第二三回定期大会報告書』、『朝日新聞』、『日本経済新聞』などを利用した。

日本労働年鑑 第57集 1987年版

発行 1987年6月25日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

2001年8月1日公開開始

